

本学受験にあたって（受験者へのお願い）

試験会場における感染拡大を防止し、受験者自身が安心して受験できる環境を確保していくため、あらかじめ、受験者に以下のことについてお願いをいたします。

①感染防止

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

②医療機関での受診

試験日の1週間程度前から、発熱・咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

③受験が認められない場合

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の場合は受験が認められません。発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、一定の条件のもと、受験が認められる場合がありますので、本学にお問い合わせください。

海外から入国して受験する場合、受験者は防疫対策として要請される事項に基づき、入国後に待機を要請される場合、その待機期間中は受験が認められません。待機期間の有無を確認の上、余裕を持って入国してください。

④受験の取り止め

大学ホームページなどを通じて、別日程の試験への振替、追試験等の実施方法や日時等に関する情報を提供しています。試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験者は、当初予定していた日程ではなく、別日程での試験、追試験等の受験を検討してください。なお、追試験については、一般選抜後期のみに対応となります。

⑤試験日当日における対応

試験日当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験者が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合は、試験日当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称がことなることがある。）に相談するとともに、別日程での試験、追試験等の受験を検討してください。また、上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

症状の有無にかかわらず、各自マスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ本学に相談をしてください。）を持参し、試験会場では、昼食時以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話を控えてください。

⑥試験日当日の服装、昼食

試験日当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があります。上着など暖かい服装を持参してください。また、試験会場で食堂の営業等は行わないため、昼食を持参し、昼食時間内に自席で黙食してください。また、昼食後は、速やかにマスクを着用してください。

⑦予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けていただくことが望ましいです。

⑧「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策を徹底して行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑨新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA：COVID-19 Contact Confirming Application）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるアプリです。その後の検査の受診など保健所のサポートも早く受けることができます。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありませんので注意してください。